

No.162 福岡県広川町（広川町二酸化炭素排出抑制対策事業アドバイザー委託業務）

地域力創造アドバイザー	横山 泰治氏（A536）
活用分野	環境保全・SDGs
活用期間（頻度）	令和6年度～令和7年度（年10回・下記の通り）
キーワード	#脱炭素 #SDGs #ワークショップ #持続可能なまちづくり #プラットフォーム

【目的】

○令和5年度に策定した「広川町脱炭素ロードマップ」を基に「持続可能なまちづくり」を住民・企業・行政の「オールひろかわ」で進めていくための意識醸成と、主体的なアクション・プロジェクトを生み出すプラットフォームづくりを目的とする。

【内容】

- SDGs ワークショップ
（令和6年度：年10回、令和7年度：年5回）
カードゲーム「2030年SDGs」「SDGsで地方創生」「脱炭素まちづくりPLAY」の企画・開催
- 「ゼロカーボンシティひろかわ推進連絡会議」でのグラフィックファシリテーション（令和7年度：全5回）

【成果（見込み）】

○継続して開催されるSDGsワークショップを通じて、町民の意識醸成が進んでいる。アドバイザーとして参加している「ゼロカーボンシティひろかわ推進連絡会議」で「広川町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の作成を行った。今後も町民への啓発活動を続け、プラットフォームづくりにつなげていく。
（令和6.7年度ワークショップ参加実績 延べ300人以上）



（SDGs ワークショップ風景）



（令和7年度 チラシ）



（ゼロカーボンシティひろかわ推進連絡会議）